



第74回国民体育大会茨城県大会 空手道競技
成年男子組手重量級 優勝 飯村吏毅哉 選手

全国大会優勝 相撲甚句会賞を受賞



芦北町相撲甚句会

8月31日に開催された第27回相撲甚句全国大会（参加33団体）に芦北相撲甚句会が出場し、昨年の準グランプリNHK賞に続いて、今回グランプリとなる「相撲甚句会賞」を受賞しました。また、特に優秀であった個人に送られる三つの個人賞のうち「はやし唄賞」を副会長の矢野徹さんが受賞され、9月12日蒲島知事への報告に県庁を訪れました。

同会代表の竹崎町長は、知事に「昨年は準優勝でした。今年は全国制覇を果たすよう、相撲甚句の師範の教えを受け毎月2回の練習を1年間行ってきました。一致団結した歌唱で審査員と観客を魅了し、日頃の鍛錬と努力の成果が発揮されました。これまでは愛好家による活動でしたが、今後は文化団体としてレベルアップし、精進してまいります」と報告しました。

蒲島知事は「昨年準グランプリで、次はグランプリを取ると夢を持った。それで練習を重ねられ夢が現実となったことは大変良かった」と話しました。

全国大会を制覇、蒲島知事に報告



▲知事応接室で全国制覇の歌声を披露



第74回熊本県民体育祭 空手道・バドミントン女子が優勝 バレーボール男子は3位

9月14日（土）～15日（日）に開催された、第74回熊本県民体育祭において、空手道とバドミントン女子競技が優勝し、バレーボール男子は3位に入賞しました。今回優勝した空手道は2年連続8度目の優勝、バドミントン女子は2年連続3度目の優勝でした。

竹崎町長は、一本町は人口規模が少ないが、大都市に対し圧倒的に大差で優勝できた。日頃の鍛錬の成果が連覇につながった。今後も練習を重ねてくださーい」と激励しました。

バドミントン競技に参加した元山美憂さんは「前年度に引き続き今年も参加し、優勝できた。決勝ではストリートで勝つことができた」と話しました。

今月の表紙 茨城国体個人優勝

茨城国体空手道個人で優勝した飯村吏毅選手は、芦北に移住してきて5年。空手道の国体選手として毎年出場していましたが、なかなか優勝に至りませんでした。今回国体が行われた茨城県は飯村選手の生まれ故郷。決勝戦は熊本・茨城両県から応援があり、悲願の優勝を決めることができました。

また、同じクラスに出場した本町出身の才保佑一朗選手が同じ階級で5位に入賞しました。



人口のうごき (R1.10.1 現在) () 内は前月比		
人口	17,053人	(-32)
男	8,045人	(-15)
女	9,008人	(-17)
65歳以上	7,369人	(+1)
世帯数	7,232世帯	(-5)

CONTENTS

2019年10月号

3 相撲甚句会全国大会優勝

4 金婚式

6 英国派遣事業報告

10 まちのわだい

12 IT企業の県南集積に向けて

14 健康ルーム

15 お知らせ

18 安心安全だより

20 書道・短歌・絵手紙

21 芦北に残る文化遺産

22 地域おこし協力隊レポ

23 イベントカレンダー

24 文化講演会開催（養老孟司講演）

金婚夫婦表彰式

～共に歩み50年～

《佐敷地区》																									金婚を迎えられたご夫婦を紹介します（敬称略）。なお表彰式を欠席されたご夫婦のお名前も掲載しています。		
下野 紹光	星 徳	久木山 允也	田平 正彦	今嶋 敦	福田 忠	田中 敏彦	嶋本 政秋	田口 俊介	豊田 勝八	平田 忠昭	江口 征二	松村 悟	坂口 勉	福嶋 正人	杉村 守好	出野 勝	池田 重美	吉永 洋介	入澤 長三郎	桑本 公一	塩嶋 秀富	宮本 鶴一	道園 實雄	竹下 勇			
チエ子	マサ子	玉恵	リツ子	ミエ子	ミネ子	初美	トシエ	ミチヨ	榮子	キヨエ	美保子	くみ子	道子	ワイ子	ヤス子	和子	はるみ	信子	輝子	タエ子	マサエ	和子	カズ子	八重子			和代
坂前 末義	野野 正則	勝田 増雄	川添 正和	《湯浦地区》	城迫 學	内山 輝夫	寺川 美澄	古田 幾平	村上 鉄男	中村 満雄	牧野 弘	永里 英俊	大崎 行治	大矢 薫	馬場 勲	高橋 守生	梶谷 光雄	坂口 日出東	椿 正勝	《田浦地区》	永山 恵一	岡田 勝義	川田 進二	鬼塚 政廣			永野 照男
加志子	キミ子	光子	スミ子		ミツ子	ミチ子	マリ子	アキエ	恵美子	シヅ子	イチ子	敏枝	カツ子	和子	清子	ケイ子	澄代	エイ子	タツ子		勝子	ますみ	恵子	邦子	紗都美	マサ子	
上野 征一	上村 松義	川元 末雄	串山 恵	牧原 安義	洲上 信幸	下山 茂	竹本 英明	田辺 英二	山下 康一	上村 勇	トメ子	ツギ子	民子	ハツ子	三千代	きよ子	タミ子	千代美	美代子	ナミ子	満子						



▲金婚を迎えられた皆さん



▲祝い唄保存会による「祝いめでた」

町社会教育センターで9月5日、第61回熊日金婚夫婦表彰式が行われました。今年金婚を迎えたのは昭和44年に結婚された町内66組のご夫婦です。

式では熊本日新聞社の池下敬一郎事業局長が金婚夫婦を代表して嶋本夫妻（計石東）に表彰状を手渡し、半世紀の歩みに敬意とお祝いの言葉を述べました。

来賓として出席した竹崎町長が「皆さんが尊い汗を流し、足跡を残したおかげで今の芦北町があります」と祝辞を述べ、『黒猫のタンゴ（皆川おさむ）』など50年前のヒット曲を「ささむと」、会場は和やかな雰囲気になりました。

その後、町社会福祉協議会の内山忠美会長から各地区の代表に記念品が手渡されました。

最後に永山夫妻（海浦）が「結婚式の時に『感謝で過し、腹を立てない』ことが、夫婦円満の秘訣だ」とお祝いの言葉をいただいた。今後は、長生きの秘訣として、妻と共に元気で過ごしていきたい」と金婚夫婦を代表して池下事業局長に謝辞を述べました。



▲謝辞を述べる永山夫妻



▲祝辞を述べる竹崎町長



▲挨拶される池下局長

▶大野・湯浦・田浦地区の金婚夫婦の皆さん



▶佐敷地区の金婚夫婦の皆さん





▲渡辺さんは左から2番目

渡辺 美遥 (佐敷中 2年)

①英語を本格的に学校で習うようになり、外国に興味湧いた時、イギリス派遣がある事を知って行ってみたいと思ったからです。
②ホームステイです。ホストファミリーと一緒に散歩したり、遊んだり、行く前から心配していた英語のやりとりができ、楽しい時間を過ごすことができたからです。
③色々な事を体験することで自分で考え、勉強し自信がつきます。英語が苦手でも一生懸命頑張ってチャレンジすることで相手に伝わります。こういったチャレンジこそが人生を豊かにすると思います。

林田 菜愛 (芦北高 3年)

①実際に海外に行き、現地の人と話したり文化を体験したいと思ったからです。
②ホームステイでホストファミリーと話をしたこと。
③少しでも行きたいという気持ちがあるなら絶対行った方がいいと思います！実際に海外に行ったからこそ学べるのが沢山あります。



▲ホストファミリー宅で好み焼きを作りました。



▲林田さんは右から1番目

山下 華良 (八代中 2年)

①中一のときに姉が参加していて、とても楽しいよと私に勧めてきたからです。私も現地で英語を学びたかったので参加しました。
②ホストファミリーとの生活です。英語がわからない時のコミュニケーションのとり方など、いつもとは違う感覚で生活したことです。
③中高校生の時にイギリスに行けることは滅多にない事なので、現地で英語を学べるチャンスです。しかもとても楽しめます。ぜひみなさんも参加してみてください。



▲山下さんは右から1番目

東 結華 (八代高 1年)

①自分の英語力を高めるきっかけにすることと、現地の人と英語で会話をしてどれくらい通用するのか試したかったからです。英語を肌で感じることで良い刺激となり、これからはもっと英語を勉強しようという意欲が湧きました。
②歓迎パーティーです。各ホストファミリーが集まって、皆で食事をしたり、子供たちと遊んだりして楽しかったです。
③ぎこちない英語でもどうにかなるので、心配しなくても大丈夫です。イギリスで色々見て感じ、様々な部分で成長することができると思います。とても貴重な体験なので是非挑戦して欲しいです。



▲東さんは右から3番目

英国派遣事業報告

7月20日(土)～27日(土)の日程で、芦北町を代表し8人の中高生が英国へ派遣されました。
ホームステイ、学校訪問(交流会)、在英国日本国大使館訪問、国会議事堂・大英博物館などを見学しました。
●派遣者への質問 ①英国派遣に参加したきっかけ ②一番の思い出 ③次に参加する人へメッセージ

2019 年度「英国派遣事業概要報告」抜粋

Dispatch Report in UK '19

派遣団 団長 岩田 繁義 (教育長)

派遣団引率者
副 団 長 元山俊治 (税務課長)
団 員 池田康浩 (総務課長補佐)
コーディネーター 角田里美 (トム・ツーリスト)

今回の派遣団は、中学生4名、高校生4名、引率者3名、コーディネーター1名の計12名で編成し、6月中旬から学習会等を実施して英国派遣へ向けての準備を行ってまいりました。

7月20日(土)の早朝に英国に向けて出発しました。生徒たちは、2名1組で4軒のホストファミリー宅に向かい、各ファミリー宅で温かい歓迎を受け、初日を終えることができました。

翌日からの3日間は、各ホームステイ先を基点に視察や交流会に参加することとなりました。翌日に行われたホストファミリー主催の歓迎会では、学習会で練習した出し物を披露し、ファミリーたちから喝さいを受けており、渡航前から抱いていた不安が一掃された瞬間でした。

期間中には、英国の歴史の始まりと言われる、ヘイスティングス古戦場跡や南部の都市ブライトンを視察し、英国の歴史と文化をともに学ぶことができました。

セント・ローレンス小学校訪問では、二班に分かれて文化交流を行い、日本の紹介と練習してきた出し物を披露し、児童たちとそれぞれ交流を行いました。最初は緊張していた生徒たちも時間が過ぎるごとに、楽しそうに会話していました。



◀ヘイスティングス古戦場跡



▶ロンドン
タワーブリッジ前

2日間ロンドン市内に滞在し、バッキンガム宮殿やロンドン塔などを視察し、大英博物館では、美術や世界史の教科書に掲載されている作品の実物が展示されていたこともあり、生徒たちは真剣な眼差しで観覧していました。

日本国大使館訪問では、大使館の役割と日英関係について、大使館職

員の方から懇切丁寧な説明を聴くことができたことは、貴重な体験と学習の機会となりました。

ロンドン最終日は、国会議事堂の視察をもって、英国での派遣事業を終了し、7月27日23時30分芦北町に帰町しました。

今回で7回目となる中高生の英国派遣事業でしたが、英国におけるホームステイや学校訪問、歴史的建造物の視察、日本国大使館の訪問など、普段では体験できない貴重な経験を数多く重ね、「異文化体験を通して我が町、我が国を学ぶ」という初期の目的が達成できたものと確信しております。

参加した生徒の皆さんが、この英国派遣を機に世界の様々な文化や価値観を認め、理解し、国際的にも活躍できる人材に、育ってくれるものと期待しています。



◀日本国大使館



第 18 回 芦北町国際交流まつり



10/26 (土)

10:30 ~ 15:30

▶会場 道の駅「芦北でこぼん」

●アクションペインティング

アート作品を作ろう！先着 20 名

参加費無料。ペンキを使います。汚れても良い服装で参加ください。(事前申込受付中)

●ペーパーフレンド

民族衣装の紙人形を作ろう！参加費無料

ステージ

芦北保育園「将友太鼓」
バルーンアート
(プレゼントあり)
芦北鉄砲隊演武など

展示

大野小学校「カンボ
ジア募金米」販売
芦北町国際交流
協会写真展など

グルメ

ケバブサンド
クレープ
えび玉焼き
ラーメンなど

問い合わせ先 芦北町国際交流協会事務局(企画財政課内) ☎ 82-2511 (内線 252)

4 芦北イングリッド ハスターの交流 Diary Vol.13



日本を訪ねるイギリス人の観光客は、日本の温泉をイギリスに輸入することができればと感じるかもしれません。温泉はイギリスには無い日本文化の良い所の一つだからです。東京での留学の間には温泉に入る機会が少なかったですが、芦北町は温泉が豊富ですね。残念ながら、イギリスは活火山のない国なので、温泉文化がないと言われます。

しかし実は、イギリス全土で自然な温泉が一つだけあります。イングランドの北の Bath (バース、風呂という名前) という町です。バースは、イン

グランドのあちらこちらである spa town (スパータウン) の一つです。Spa (スパ) の古い意味は泉ということで、スパータウンというのは泉のある町とのことです。

スパータウンは、日本の温泉街と似ているところがあります。温泉のように、イギリスの泉は薬効成分があるため有名になり、19 世紀に病気を治したい人が遠くから泉のお水を飲むためにスパータウンを訪ねました。そのため、スパータウンは古いビルが多く、温泉街と同じように伝統的な雰囲気があります。

スパータウンはきれいなところですが、有名な温泉街と比べれば、現在は観光客が少ないと言われます。それは、銅の苦い味のある泉の水が健康に良くても、温泉に入ることとは比べ物にならないからだと思います。

浪崎 由貴 (人吉高 2 年)

- ①親から勧められて、異国の文化を学んでみたいと思ったからです。
- ②ホストファミリーと過ごしたことです。
- ③異国の文化に触れたりすることはとても貴重なことだと思います。自分が行く前と変わらと思うのでぜひ体験して欲しいです。



▲浪崎さんは中央 ホストファミリー宅にはジャグジープールが！

橋本 呼幸 (大口明光学園中 2 年)

- ①イギリスの方々と積極的に交流することで、日本と外国のそれぞれの国の文化を肌で感じ、学んだことを多くの人たちに伝えたいと思ったからです。
- ②ホストファミリーと過ごした時間など様々ですが、チャップマンさんと 10 年ぶりの再会ができたことが一番の思い出です。
- ③私は、今回の派遣が、初めてのホームステイということで、不安になったこともありましたが、とにかく自分から話しかけることと、ともに行動することを心掛けました。



▲チャップマンさんと 10 年ぶりの再会

濱村 和璃 (芦北高 3 年)

- ①以前カンボジアに行き、もっと様々な国に行きたいと思ったからと、自分の英語力を試し、現地の方々の生活を体験したいと思ったからです。
- ②日本の歴史に詳しいチャップマンさん宅で、本物の日本刀を握り「構え」ができたことです。いつも使っている竹刀に比べ、すごい重みを感じました。
- ③日本では体験出来ないことを体験することができ、新たな夢を見つけるチャンスになります。



▲濱村さんは右から 1 番目

久保 哲真 (湯浦中 1 年)

- ①英国の方とコミュニケーションをとり、英国の歴史について知りたかったからです。
- ②ホームステイです。
- ③英国に行ってみれば日本とは違う世界感を感じ良い経験になります。



▲久保君は右から 3 番目 セントローレンス小学校での交流



▲ウェルカムパーティー



▲すぐ仲良くなります。

9/29



湯浦地域フットパス体験会
芦北町観光協会主催で、湯浦地域のフットパス体験会が開催されました。フットパスとはイギリスを発祥とする森林や田園風景、古い町並みなど地域に昔からあるありのままの風景を楽しみながら歩くことができる小径（こみち）のことです。参加された方は「町内に住んでいるが、他の地区を歩いて廻ったことがなかった。色々な発見があっただけだった。」と話しました。
11月16日（土）にはフットパス芦北・県・（株）肥薩おれんじ鉄道を連携して実施する「芦北レール&フットパス海さんぽ」が開催されます。事前の申し込みが必要になります。連絡先 フットパス芦北 ☎（82）5569

9/26



▲カンボジア・英国両派遣団の参加者
※カンボジアの報告は広報あしきた4月号に掲載しています。

芦北町海外派遣報告会開催
役場3階大会議室で、芦北町国際交流協会主催で今年3月に行われたカンボジア派遣事業と、7月の英国派遣事業の報告会が行われました。
各2班に分かれ、自分が体験したこと、考えたこと、帰国後心境の変化などをまとめ、発表しました。
カンボジアでは6校目の贈呈を予定している小学校を訪問し、雨漏りや薄暗い教室に衝撃を受けたそうです。参加者は「これからも募金を頑張りたい」と話していました。
英国派遣の報告は、6～8ページに掲載しています。

9/14



交通安全看板の設置
昨年、湯浦地区で2件死亡に繋がる交通事故が発生したため、芦北地区交通安全協会湯浦支部が安全運転を啓発する看板を、大川内地区の3号線沿いに設置しました。支部長の内田さんは「特に秋口から日が沈むのが早くなることから、湯浦支部では、『早めのライト、あなたを守る大事な光』を交通事故防止重点目標としています。車だけでなく自転車や歩行者も光るものを装着し、事故防止に努めてもらいたい。」と話しました。

9/13



地域産品を活用した地元創造等に関する包括連携協定締結式
水俣・芦北雇用創造協議会（株）一平ホールディングスと包括連携協定を締結しました。この協定は、一平ホールディングスが現在行っている「世界があこがれる九州をつくる」という活動に取り入れられます。今後は現地視察や意見交換を通じて芦北・水俣地域の産品を、原料・食材としての活用やコラボレーション商品の開発に繋がります。協定書に署名した小牧芦北地域振興局長は「海あり山あり何でも揃う宝の山だが、磨かれていない。地域産品の磨き上げに取り組んでいく。」と話しました。

【ゴルフ大会】

場所 球磨カントリー倶楽部

開催日 9月8日（日）

- 優勝 大東 ⑦
2位 田浦南部⑥
3位 泉南 ⑤
4位 佐敷西 ④
5位 田浦北部③
6位 湯島 ②
7位 佐敷東 ①
※○は獲得点数



町民体育祭結果

【総合順位】

1位	佐敷西	63.5点
2位	佐敷東	63.0点
3位	大東	56.5点
4位	泉南	47.0点
5位	田浦南部	44.0点
6位	湯島	43.0点
6位	田浦北部	43.0点



10/1



▶中央が益國さん

新たな地域おこし協力隊が着任

今回着任した益國哲也さんは、うたせ船での漁法と観光うたせ船の魅力に引かれ、芦北町で活動することになりました。
益國さんは「兵庫県南あわじ市から来ました。自分のスキルを活かし観光うたせ船の魅力を発信し貢献したい」と話しました。
地域おこし協力とは、都市部から人材を地方に受け入れ、地域力の維持・強化を図る制度になります。なお本町には、益國さんを含め5名の方が活動しています。

9/20



秋の全国交通安全運動出発式
秋の全国交通安全運動出発式がしろやまスカイドームで開催されました。出発式では多年にわたり交通安全活動に功績があった人に交通安全章「緑十字銅章」と九州管区警察局長・九州交通安全協会会長連盟表彰がありました。交通安全章「緑十字銅章」
斉田親義 河口洋子 尾上勝紀
九州管区警察局長
・九州交通安全協会会長連盟表彰
瀬口秀子 轟田ムツエ 福山續
式後は高校総体に出場した、芦北高校新体操部が素晴らしい演技を披露しました。

9/15



大学生が地域の「食」を考える！
立命館大学（京都市）食マネジメント学部の学生11人が9月8日から7泊8日の日程で、水俣芦北地域でフィールドワークを行いました。
食にまつわる地域の事業者の元で4日間過ごし、地域の現状と課題、生産者の取り組みなどを実際に体験していました。
15日には福田農場（水俣市）で、学習したことを元に地域活性化施策をまとめ、発表しました。
その後、生産者や行政関係者も交えて意見交換を行い、さらに学びを深めていきました。

役場職員は スマートビズ(ノーネクタイ)始めます！ S M A R T B I Z

芦北町では、ネクタイを着用して勤務する堅苦しいイメージのある役場職員がネクタイをはずし、町民の皆様には職員との距離をより近く、やわらかく感じていただき、気軽に話しかけやすい雰囲気を作るため、通年でノーネクタイを実施します。

職員もリラックスして業務にあたることにより、様々な発想が生まれ、町民の皆様によりよいサービスを提供します。

ご理解のほどをよろしくお願いします。

▶実施期間 11月1日～4月30日まで
※5月1日～10月31日の期間はクールビズを実施します。

*問い合わせ先
芦北町役場総務課総務係（内線 214）

100歳おめでとうございます



篠原キワヨさん（五松園）

大正8年9月5日生まれ

津奈木町平国出身。若い頃は夫婦で農業を営まれ、3人の子どもを育てられました。地域の祭りや行事に率先して参加され、地域の人との交流を大切にしてくださいました。真面目で手を抜くことができない性格で、日頃から感謝の気持ちを忘れることなく生活されています。

手軽に野菜をもう一品 「一口目は野菜から」

材料（2人分）

さやいんげん	8本
小麦粉	大さじ1
片栗粉	大さじ1/2
青のり	小さじ1
塩	1g
水※	25ml
油	適量

子どもが食べられる野菜レシピ 「さやいんげんの天ぷら」

作り方

- ①さやいんげんは水洗いして、水気を切り2等分する。
- ②小麦粉、片栗粉、青のり、塩を混ぜ合わせ水で溶く。
- ③①を②に入れ油で揚げる。

1人分 81kcal 塩分 0.6g



※水の代わりに、炭酸水を使うと、衣がよりカラッと揚げられます。

IT企業の県南集積に向けて



インターネット関連サービスやICTを活用した地方創生事業を手掛ける株式会社MARUKU（マルク、本社：山都町、小山光由樹社長）と芦北町、八代市が「県南地域における企業誘致および雇用創出による地方創生に関する包括的連携協定」を9月4日に締結しました。

この協定は同社のIT業界のネットワークや知識を生かして、広域的なIT企業の誘致や雇用創出に両市町と一体となって取り組むものです。

同日八代市役所鏡支所で行われた調印式には、小山社長、竹崎町長、中村博生八代市長、立会人として立川県南広域本部長、小牧芦北地域振興局長が出席しました。小山社長は「芦北町や八代市を中心とした県南地域へのIT企業の集積を目指し、地域の課題解決に取り組んでいきたい」とあいさつ。

竹崎町長は「今回の協定は、八代・芦北圏域で一体となってIT企業の誘致や、人材育成、人材供給などの雇用創出に向け取り組むもの。町単独では難しい課題も、八代市と連携することでアプローチの幅も広がると考えており、今後も連携しながら様々な事業を進めていきたい」と話しました。



旧計石小のサテライトオフィスに株式会社WEB TATE（ウェブテイト、本社：東京都、南天貴社長）の進出が決まり、9月9日、県庁で同社と町による立地協定が締結されました。9月4日に締結した（株）MARUKUと八代・芦北両市町による包括的協定に基づく企業誘致第1号となりました。

同社は今年度中に旧計石小の2階に入居し、WEB制作やSNSを活用した地域ブランディングなどの事業を行う予定で、従業員は地元を中心に新たに5人を雇用する見込みです。

式には南社長、竹崎町長、立会人の小野副知事に加え、進出の立役者となった（株）MARUKUの小山社長が出席。南社長は「芦北町は自然環境のよさだけでなく、町長の熱意や行政のスピード感など、とてもやりがいのある地域。これまでのノウハウを生かして町を活性化させていきたい」と話しました。

旧計石小には、現在、熊本電力（株）が進出し、事業開始の準備を行っているほか、今後もサテライトオフィスの誘致が見込まれています。

IT企業誘致などに関する
連携協定を締結

旧計石小にIT企業が進出決定

プロに学ぶ料理教室参加者募集！

芦北町役場商工観光課観光振興係（内線 171）

第20回 ローラーリュージュ大会参加者募集

芦北海浜総合公園☎ (82) 5588

緊急地震速報訓練及び 熊本シェイクアウト訓練の実施

芦北町役場総務課防災交通係（内線 211）

受験対策&1人暮らしをする子に
教えておくと約立つ簡単レシピ°

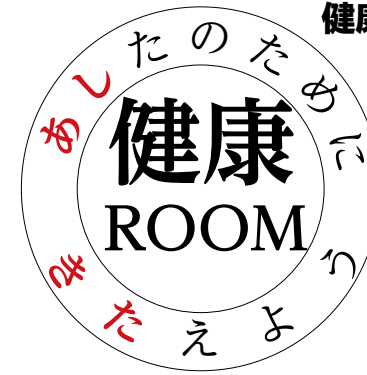
メール miyamoto-h-dc@pref.kumamoto.lg.jp障がい者等の
就労移行支援・在宅就労支援

芦北町役場福祉課障がい者福祉係（内線 152）

「芦北フェア」開催中です！

レストラン「サンシエロ」 ☎ 096 (354) 2634

健康ルーム Vol.18



「一口目は野菜から！」



野菜をしっかり食べましょう。

野菜の効果

生活習慣病の予防・改善

●糖質やコレステロールの吸収を抑える！

また、コレステロールの体外への排出もサポートしてくれます。

●食物繊維で食べ過ぎを防ぐ！

その上、低カロリーなので、肥満予防にも効果的です。きのこや海藻類も食物繊維が多くオススメの食材です。



一日に必要な
量は350g

『一口目は野菜から！』 はじめていますか？

まずは、下記の量を参考に、野菜を「食事の最初」に食べてみてください。

どちらも一食分 (120g)



生野菜なら
「両手いっぱい」



加熱した野菜なら
「片手にのる量」

野菜をたくさん食べるコツ

⇒例) ラーメンをちゃんぽんに

●お復の周子を整える！

水分を吸収して膨らむ「不溶性食物繊維」は、便の力さを増やし、腸の働きを刺激します。さらに、乳酸菌やビフィズス菌といった善玉菌のエサになり、菌を増やしてお腹の調子を整えます。大腸がん予防などにもつながります。

文化祭

芦北高校・水俣高校文化祭

◆芦北高校

- ▶開催日 11月15日(金)・16日(土)
 - ▶場 所 芦北高校体育館及び特別教室棟中庭
 - ▶内 容 15日午前 弁論大会・防災学習発表
// 午後 講演会
16日午前 バザー・実習製品販売・展示
// 午後 ステージ発表
- *問い合わせ先 芦北高校☎(82) 2034

◆水俣高校文化祭

- 全日制
 - ▶開催日 10月20日(日) 9:00～15:30
 - ▶場 所 水俣高校全日制教室・体育館
 - ▶内 容 展示・ステージ発表・食品バザー・商業科販売実習・スーパーグローバルハイスクールの取り組みなど
- 定時制
- ▶開催日 11月8日(金) 17:50～19:20
 - ▶場 所 水俣高校定時制教室・多目的室
 - ▶内 容 定時制の活動紹介・展示・地元企業と共同開発した製菓などの販売実習・食品バザー(カレー) など
- *問い合わせ先 水俣高校☎(63) 1285

始まる

住民票とマイナンバーカードに旧姓(旧氏)が併記できます。

- 令和元年11月5日(火)から住民票・マイナンバーカードに本人の申し出により「旧姓」を併記することができます。
- ▶旧姓とは
その人の過去の戸籍上の氏のことです。
 - ▶旧姓併記の利用方法
各種の契約や銀行口座の名義に旧姓が使われる場面で、その証明に使えます。就職・転職時等、仕事の場面でも旧姓で本人確認ができます。
 - ▶住民票・マイナンバーカード等に記載できる旧姓
旧姓を初めて記載する際には、任意の旧姓を記載できます。
 - ▶旧姓を併記する手続き
1. 旧姓が記載された戸籍謄本等を用意する。
2. 戸籍謄本等とマイナンバーカードまたは、通知カードを持参し、住民登録地の市町村で登録。
- *問い合わせ先
芦北町役場住民生活課 内線 (143)

散歩

薩摩街道歴史ふれあいウォーク
芦北レイル&フットパス

◆薩摩街道歴史ふれあいウォーク

- 豊田秀吉や西郷隆盛をはじめ、数多くの偉人達も通ったとされる薩摩街道を歩く「薩摩街道歴史ふれあいウォーク」(津奈木～水俣コース)を開催します。
- ▶開催日 11月2日(土) 9:00～13:00
 - ▶申込期限 10月29日(火)
 - ▶参加料 大人1,000円 小学生以下500円
- ◆芦北レイル&フットパス
- 肥薩おれんじ鉄道を利用した「上田浦～御立岬コース」でフットパスイベントを開催します。
- ▶開催日 11月16日(土) 10:00～13:30
 - ▶申込期限 11月12日(火)
 - ▶参加料 3,000円 ※未就学児無料
- *問い合わせ先
熊本県芦北地域振興局総務振興課☎(82) 4445

通行止

歩道橋の通行止め

- 芦北町総合コミュニティセンター建設工事に伴い、佐敷駅とスカイドーム駐車場を繋ぐ歩道橋を10月18日(金)から約1年間(予定)、通行止めを行います。
- *問い合わせ先
芦北町役場建設課建築係(内線 232)

利用

マイクロバスの適切な利用

- マイクロバスについては、グループ旅行や地域の行事などの移動の際に広く利用されています。しかし、マイクロバスのサービスの中には、旅客自動車運送業の許可を得ずに運送行為を行う無許可営業や、レンタカー事業者がレンタカー(マイクロバス)と運転手を一体的に提供する不適切なサービスがあります。
- 違法な「白バス」業者に運転等を委託しないようご注意ください。
- ▶運転手付きのマイクロバスの手配は、国土交通大臣の許可を受けたバス会社を利用しましょう。
 - ▶レンタカーには運転手はついていません。借り受けた利用者自身が運転しなければなりません。
 - ▶違法な「白バス」で事故にあった場合、適切な損害賠償が受けられず利用者自身が全額負担することになる場合があります。
- *問い合わせ先
九州運輸局熊本運輸支局輸送担当 ☎096(369) 3155(ガイダンス3)

受診

「結核は昔の病気」と思っていませんか？

- 結核とは、結核菌を吸い込むことで感染する病気です。今でも全国で1日に46人の新しい患者が発生し、6人が命を落としている、日本の重大な感染症です。熊本県内でも年間約230人が結核と診断されており、その多くは70歳以上の高齢者です。結核は早期発見・早期治療をすることで、家族や周りの人への感染を防ぐことができます。
- ▶結核の症状
初期症状は、風邪とよく似ています。次の症状にあてはまる場合には早前に医療機関で受診しましょう。
 - ・たんのからむ咳が2週間以上続く
 - ・微熱・身体のだるさが2週間以上続く
 - ▶早期発見・早期治療
結核は、きちんと治療すれば治せる病気です。高齢者の場合は症状が出ないことがあります。年に1度は健康診断を受けましょう。
- *問い合わせ先 水俣保健所保健予防課☎(63)4104

健康

10月17日(木)～10月23日(水)は「薬と健康の週間」です。

- 薬は病気やケガを治すのに役に立ちますが、用法や用量などを守り正しく使用しなければ、副作用により健康を損なう恐れがあります。薬のことで不明な点があれば、薬剤師など専門家に相談し、適切に使用しましょう。
- また、かかりつけ薬剤師・薬局をもつことで、複数の病院から薬をもらっている場合でも、薬の重複や相互作用の防止のほか、副作用や効用について継続的な確認を受けることができます。かかりつけ薬剤師・薬局を積極的に活用しましょう。

講座

認知症サポーター養成講座のお知らせ

- 認知症の症状や接し方について学び、認知症の人やその家族の良き理解者となってもらうことを目的に開催します。認知症に関心のある人はどなたでも受講できますので、お気軽にお申し込みください。
- ▶開催日 11月4日(月) 9:30～11:00
 - ▶場所 きずなの里
 - ▶締切日 11月1日(金)
 - ▶問い合わせ・申込先
地域包括支援センター☎(86) 2270

人材

企業の人材確保に関する講演会

- 企業の人材確保や若者の就活状況についての講演会を実施します。事業所の採用担当者に限らず、テーマに興味のある人ならどなたでも参加できます。
- ▶開催日 11月13日(水) 15:30～17:20
 - ▶場 所 セレクトロイヤル八代
 - ▶内 容
基調報告「アンケート調査から見る若者の傾向」
講師 猿渡 恵(熊本商工会議所)
特別公演「欲しい人材がグッとくる求人・面接・採用のかくし味」
講師 川越雄一(社会保険労務士)
- ▶参加費 無料(事前申込必要10月31日まで)
- *問い合わせ先
八代圏域雇用促進センター0965(37) 8772

募集

自衛官を募集します！

- ◆高等工科学校生徒(男性のみ)
- ▶受験資格 17歳未満
 - ▶受付(推薦) 11月1日～令和元年11月29日(一般) 11月1日～令和2年1月6日
 - ▶試験日(推薦) 令和2年1月5日(日)～6日(月)(一般) 令和2年1月18日(土)

◆自衛官候補生 追加募集

- ▶受験資格 18歳以上33歳未満
 - ▶試験日 受付時にお知らせします
※定員になり次第、終了となります。
- *問い合わせ先
自衛隊水俣地域事務所(63) 5863

相談

県南巡回「無料」法律相談会

- 熊本県弁護士会法律相談センターでは、巡回「無料」法律相談会を実施します。
- ご相談はお一人30分です。
事前の予約が必要になります。
- ▶日時 11月14日(木) 13:00～16:00
 - ▶場所 芦北区公民館(芦北町商工会議所横)
- *予約・問い合わせ先
熊本県弁護士会法律相談センター
☎096(325) 0009
受付 平日9:00～17:00(祝日除く)

芦北町立
星野富弘美術館だより



▲作品紹介
ルリヤナギ 1998年

＊問い合わせ 星野富弘美術館
☎(86) 1600
(祝日の場合は翌平日)

○開催期間 12月22日(日)まで
○開館時間 午前9時～午後5時
○休館日 第2・4月曜日

特別展「雨の日も晴れた日も」では、『ルリヤナギ』や『悲しみの意味(サフラン)』など、小さな花の奥深い美しさが表現された作品の数々を展示するとともに、星野の思い出す事や考えさせられた事を綴ったエッセイを紹介しています。季節の常設展「秋の展示」では、秋の風情を感じさせてくれる『彼岸花』や『小菊』など、秋の草花を題材とした作品を展示しています。私たちの心にそっと寄り添ってくれる、星野富弘の世界をご堪能ください。

特別展「雨の日も晴れた日も」
／「秋の展示」開催中

芦北町・八代市・氷川町定住自立圏
イベント情報

八代市 五家荘紅葉祭
のんびり紅葉五家荘バスツアー

五家荘紅葉祭
▶期間 10月27日(日)～11月30日(土)
期間中はイベントや一方通行規制が行われます。
＊問い合わせ先 泉支所地域振興課☎0965(67)2111
のんびり紅葉 五家荘バスツアー(日帰り)
▶日程 11月2日(土)～17日(日)(水曜日除く)
▶出発地 イオン八代 発8:30 着18:00
新八代駅 発8:45 着17:45
▶料金 平日6,480円 土日祝日6,980円
周遊観光地 縦木の吊橋、平家の里、梅の木轟公園
せんだん轟、左座家(運行日によって立ち寄り先は変わります。)
＊問い合わせ先
(一社)DMO やつしろ☎0965(31)8200

氷川町 レザークラフトとものづくりの仲間展
ひかわあかり展

◆レザークラフト・ステンドグラス・ストーンアクセサリー・ちぎり絵などものづくりの楽しさを感じられる作品を多数展示いたします。
▶期間 10月31日(木)まで10:00～17:00
▶場所 まちづくり酒屋(氷川町宮原栄久31-15)
◆ひかわあかり展 登録有形文化財であるまちづくり酒屋を「竹あかり」で新たな夜の景色を演出します。
▶期間 10月26日(土)～10月27日(日)18:00～21:00
▶場所 まちづくり酒屋(氷川町宮原栄久31-15)
＊問い合わせ先 まちづくり酒屋☎0965(53)5550
※月曜・祝日は閉館いたします。

芦北町・水俣市・津奈木町広域
イベント情報

水俣市 第2回
九州和紅茶サミット in みなまた

九州各地の和紅茶を美しいバラに囲まれながら飲み比べてみませんか。
▶日時 11月2日(土)9:30～15:00
▶場所 エコパーク水俣バラ園
▶入場料 無料
▶内容 和紅茶の飲み比べ
※協賛金500円で専用ティーカップをプレゼント。
九州パンケーキ出店
茶さじ作り体験
スウィーツ実演販売
＊問い合わせ先 みなまた和紅茶実行委員会事務局
(水俣市農林水産課内)☎(61)1634

津奈木町 第29回
つなぎふれあい祭 2019

年に1度の産業文化祭「つなぎふれあい祭」を開催します。芸術の秋・スポーツの秋・食欲の秋、そんな秋の代名詞を全て盛り込んだイベントです。地元の味が楽しめるバザーコーナーや魚のつかみどり大会、餅投げ大会、ステージイベントなどを行っており、大勢の人で、にぎわいを見せています。
10日(日)には野外彫刻を見ながら走る「つなぎブロンズマラソン大会」も同時開催します。
▶日時 11月9日(土)～11月10日(日)
▶場所 津奈木町総合グラウンド
＊問い合わせ先 政策企画課☎(78)3114



事件・事故は110番
芦北警察署 ☎(82) 3110

火事と救急は119番
芦北消防署 ☎(82) 4731

ひのくにピカピカ運動実施中！

秋の夜、月夜でも
反射材は必ず着用を！



秋から冬にかけては日没が早まり、夕暮れ時から夜間にかけて交通事故が多発する傾向にあります。

反射材の活用と、早めの前照灯点灯・上向き点灯を実施し、交通安全に努めましょう！

●反射材を活用しよう！

夜間に外出する時は、反射材を活用するとともに、明るい服装を心がけましょう。

●前照灯の早め点灯・上向き点灯

秋の日は「つるべ落とし」
早めのライトと反射材で事故を防ぎましょう

●前照灯は、午後5時を目安に点灯！

自転車の前照灯点灯も忘れずに。

消火器は、安全・適正に使いましょう！

消火器による事故が、全国で発生しています。

容器が腐食、サビ、変形している消火器は、破裂の恐れがあり注意が必要です。日頃から、点検や正しい使い方をチェックしましょう！

○消火の時は、ここに注意！○

- ・初期消火に失敗した場合に、いつでも逃げられるように出口を背中側にして消火する。
- ・火元に向かってほうきで掃くように消火する。
- ・炎が天井まで達する場合は、初期消火を諦め避難する。
- ・女性や握力が弱い人は、レバーの上に手を置き、体重をかけてレバーを押す。

○正しい消火器の使い方○

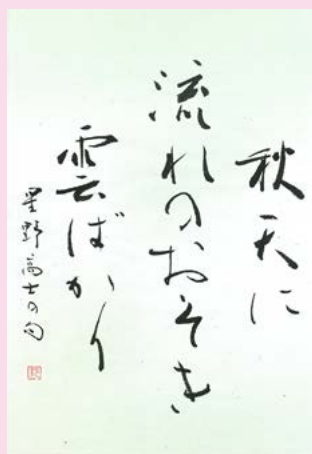
- ★消火器を持ち、火元の3から4メートルぐらい手前まで前進します。
- ①黄色のピンを抜き取る。
- ②ホースの先端を消火器から外し、火元へ向けます。
- ③レバーを押す！！



年に一度は、使い方の確認や、サビ・破損のチェックを！

書道

町民講座



林田 純子

絵手紙

町民講座



宮内 良枝

児童館からのお知らせ(11月の行事)

《芦北児童館》

「しおりを作ろう」

日時 11月4日(月) 13:30～15:30

内容 色画用紙等を使って、簡単にしおりを作ります。

対象 どなたでも

《湯浦児童館》

「風と遊ぼう～よく回る風車!!～」

日時 11月23日(土) 13:30～15:30

内容 手作りの風車を作り、みんなで外を走りまわり 秋の風を浴びながら、楽しく遊びます。

対象 どなたでも

▶利用時間 10:00～17:00(月曜日休館・月曜が 祝日の場合は翌日休館)

*問い合わせ先 芦北児童館 ☎(82) 3036 湯浦児童館 ☎(86) 0074

短歌

短歌教室

八月の雨しとしとと灼熱を忘れるように秋は 間近に 洲上 晴吾

雨のなか畑を見れば草ばかり延びる早さに 急ぎたてられる 溝上 誠一

明け方の雷鳴響く山里に田まわり急ぐ軽トラ多し 一森勝江

風景を写し収める今むかし変わりゆく地に 面影はなし 平良あき子

灼熱の日を浴びながら百日紅青空の下冷やかに咲く 岡田富子



宝くじ助成で地域活動の備品を整備 一般財団法人自治総合センターが宝くじの社会貢献広報事業として助成している「コミュニティ助成事業」により、田川公民館の利便性向上のためにエアコンの整備をしました。この助成事業は地域コミュニティの充実・強化を図ることで地域社会の健全な発展と住民福祉の向上を目的として実施されています。農業体験や自主防災活動組織による防災訓練などを積極的に行ってきた、田川地区の更なるコミュニティ事業の活性化が期待されます。

子育て支援センター 行事予定(11月)

8日(金) 絵本の読み聞かせ
19日(火) 人形劇を見よう
25日(月)～12月6日(金) お楽しみ会の練習
26日(火) 身体測定・誕生会(11・12月生まれ)
29日(金) リサイクルバザーの日

※子育て支援センターは未就園児と保護者なら誰でも利用できます。 一時保育も行っています。 子育て仲間づくりや情報交換にお気軽にご利用ください。

▶支援センター利用時間 毎週月曜日～金曜日 9:30～12:00 14:45～17:00

*問い合わせ先 子育て支援センター(田浦保育園) ☎(87) 0034

芦北に残る文化遺産

⑧ 佐敷城跡

国指定史跡 平成20年3月28日指定 《佐敷城の歴史》③

八代海に面し、入り組んだリアス式海岸を持つ芦北地方は、地形的に小規模な港が発達しました。江戸時代、主な船着き場には海上を渡る船や旅人の出入りを監視する番所(湊口番所)が設けられ、佐敷御番士指揮のもと御郡筒などの郷士が見張りに立ちました。現在の芦北町内には、北は井牟田から南は福浦に至る10力所に湊口番所があり、田浦や鶴木山など番所が建っていた場所には「御番所の鼻」という地名が残っています。これら船着き場のうち、中心となったのが佐敷の港でした。

佐敷は南肥後における陸海交通の要衝で、『肥後国誌』には「葦北ニテ津ノ大ナルハ佐敷ナリ」(津＝船着き場)と記述されています。戦国時代には相良氏が佐敷から天草へ船で軍勢を派兵するなど、軍港としても重要視されました。

佐敷の港は外港にあたる「計石」と、内港として佐敷川を遡上した場所にある「船津」の二つの港に分かれていて、この二つの港は「風雨ニ佐敷斗石ニ舟よせ候」(『八代日記』)、「佐敷より乗船するとて計石ニくたり候て」(『上井寛兼日記』)と中世の資料ではセットで扱われることもありました。

江戸時代、お伊勢参りが全国的なブームとなり、芦北からも多くの人が伊勢参宮に出かけています。その際の記録を見ると「伊勢参宮人 宝永五年正月廿一日二計石より出舟、肥前まで船のよし」や「正月廿七日(中略)直に舟に乗り其晩は雨ふり候に付、斗石へ汐かかり、翌廿八日に出舟仕り(以下略)嶋原へ押込み申候」と計石を起点としており、対外的な玄関口は計石だったようです。

計石地区には「唐人踊り」という朝鮮半島の流れを汲む郷土芸能が伝わっていますが、佐敷の港は八代海南部の中継港として、肥後国内はもとより、天草、島原、薩摩、そして海外と海路を通じて繋がり、人や物資、文化が行き交う物流拠点として栄えました。

証言と現地視察から考える

第12回うたせ船で水俣病を学ぶ講座



9月28日に、「うたせ船で水俣病を学ぶ講座」が開催され、町内外から約50人が参加しました。この講座は、水俣病について理解を深め、後世に継承することを目的として町が開催しており、今回で12回目。

午前の部は女島活力推進センターゆめもやいで、町内の中学生3人による作文発表と、水俣病資料館の伝え手として活動されている坂本直充さん(64)による講演が行われました。

「伝え手」は、語り部の高齢化などを受け、その方々に代わって患者さんの思いや自身の経験をそれぞれの視点から伝える役割として、平成30年11月に現行の「語り部に加えて新たに創設されました。

坂本さんは「水俣病とは、人が起こした『事件』であり、繰り返してはいけない。次の世代に自分が経験した苦しみや多くの出会い、人の生き様を伝えることで、希望の道が開けると信じ、伝え手の活動をしています。」と話されました。

講演後受講者は、うたせ船で水俣湾まで移動。海上から現在のチッソ工場や、水質汚染から再生した海を眺めながら、漁師から当時の状況を聞きました。

その後、風と潮などの自然を利用した伝統漁法「うたせ網漁」を体験しました。

作文発表では、中学生3人が、「水俣病を伝えていくのは、私たちの義務」「しのぶさんの生き方から、多くのことを学んだ」などと話しました。



松岡 魅美さん (佐敷中3年)



白本 悠理さん (田浦中2年)



岩下 沙耶さん (湯浦中2年)

イベントカレンダー		
19	土	・演能会
20	日	
21	月	
22	火	・即位礼正殿の儀の行われる日
23	水	
24	木	・親子の安心サポート ・スロージョギングの時間（交流センター）
25	金	・3～4か月児健診
26	土	・芦北町国際交流祭り
27	日	
28	月	
29	火	
30	水	
31	木	・親子の安心サポート
11/1	金	
2	土	・芦北町文化祭（3日まで） ・文化講演会
3	日	・文化の日
4	月	・振替休日
5	火	
6	水	・スロージョギングの時間（交流センター）
7	木	・親子の安心サポート
8	金	・年金出張相談
9	土	
10	日	・芦北町もやい祭り
11	月	
12	火	
13	水	・産前産後の子育て準備講座
14	木	・親子の安心サポート
15	金	・3歳児健診
16	土	
17	日	・ローラーリュージュ大会
18	月	・7～8か月児健診

お誕生おめでとう

R1.9.1～9.30 受付分（敬称略）受付件数3件

氏 名	出生日	性別	保護者	区
下村 凱吏 ^{かいり}	8. 3 0	男	仁	花岡西
松崎 颯汰 ^{ふうた}	8. 3 0	男	佑輔	大岩一
山崎 悠真 ^{はるま}	9. 8	男	智雄	上町

※本町窓口に届け出た人で、承認を得た人を掲載しています。
町外に提出した人で、掲載を希望する場合は、役場総務課
秘書広報係までご連絡ください。

ご冥福をお祈りします

R1.9.1～9.30 受付分（敬称略）受付件数25件

氏 名	死亡日	年齢	区
田中 フユ子	8. 3 1	8 7	伏木氏
岡本 信一	9. 1	9 2	花岡北
濱崎 エイ	9. 3	9 4	田浦2
一本 光代	9. 5	7 5	市野瀬
篠原 照代	9. 7	7 0	花岡東
田中 照	9. 1 0	8 0	田浦2
向松 時良	9. 1 2	8 4	小田浦4
元村 英信	9. 1 4	7 2	海浦2
磯見 敬治	9. 1 4	7 2	計石東
黒田 正一	9. 1 5	7 7	芦北
告 ツモ	9. 1 7	1 0 0	市野瀬
古江 マツ子	9. 2 1	9 5	計石東
金口 ハル子	9. 2 2	1 0 0	大岩二
久保 トキ子	9. 2 4	7 4	横居木
川口 和一	9. 2 4	8 0	計石西
山口 フミエ	9. 2 8	9 5	米田
池田 正男	9. 2 9	9 6	沖

※本町窓口に届け出た人で、承諾を得た人を掲載しています。
なお、掲載の承諾には署名・押印が必要です。



芦北のお米を始めとした食材が美味しくて、1年で確実に体重を増やしている井上です。

現在、町を知ってもらう為の広報的なネット配信は続けつつ、移住体験用の住宅にするため空き家改修に着手しております。それ以外にも町を活性化させる為に私に何が出来るかと、いつでも頭の隅から消えません。

町外から移住者を呼ぶための空き家改修が終わったとしても、町外に知らせる必要があります。芦北に来てみたくなる【芦北の魅力】を上手く伝えなければなりません。目に付くようにしなければなりません。しかも定期的に。

幸いに、芦北には既に美味しい物、綺麗な場所が沢山あります。広報材料には当然困りません。しかしせっかく来てくださったのに、荒れ果てて危険、不潔などと、もし印象に残ってしまったら…。そう、掃除もメンテナンスも広報の一部です。

おすすめ図書紹介

町立図書館 ☎（８２）２２１３

オニのサラリーマン



文：富安 陽子
絵：大島 妙子
福音館書店

赤鬼のオニガワラさん。地獄勤めのお父さんは今日も大奮闘。ビシッとスーツで決め、愛妻弁当を携え勇んで出勤です。

草取りにワザあり！



著：西尾 剛
誠文堂新光社

草むしりに時間がかかる。雑草をどうにかしたい。こんなお悩みありませんか。そういったお困りの人、この本で解決してみませんか？

夢見る帝国図書館



著：中島 京子
文藝春秋

日本初の国立図書館を巡る、本と人との歴史物語。友人、喜和子さんから依頼されたのは「図書館が主人公の小説」を書くことだった…。

フェイスブック更新中
「芦北町地域おこし協力隊」



Facebook

芦北生活満喫中の写真は、InstagramとFacebookに投稿中です。

広報は農業に似ていると思います。
種を蒔かないと芽は出ません。（種を撒く＝お知らせ、投稿）

勝手に生えてくるのは、ほぼ雑草です。ただやみくもに種を蒔いても望み通りに育たないでしょう。雑草を取り、耕し整地してから植え付け、水も栄養も必要とします。育てる過程では何度となく雑草と虫駆除をしておられる筈です。必要に応じて手をかける。手を掛けても実を結ばない時がある。災害で枯れる事もある。でも枯れるのが怖くて何もしなければ、何も収穫できない。そんな事を農業に学び、芦北を活性化させる広報に生かしています。

だから2年目の切り替わりには、個人とは別に芦北町地域おこし専用のTwitterも増やしました。皆さんが、ゴミ一つ拾う事も広報の一つです。些細な事ですがご協力お願いいたします。



休館日

【社会教育センター】
10月22日（火）11月3日（日）
【地域活性化センター】
10月28日（月）11月11日（月）25日（月）

編集後記
▼広報の仕事は広報紙を作る以外に防災無線の放送もあります。4月に初めて放送設備を操作した時は、3分ほどの内容を録音するのに、20分くらい掛り何回も聞き直し、間違いがないか確認しました。台風等の状況や、避難所開設のお知らせを、何回も放送することによって、落ち着いて機器の操作ができるようになりました。録音していると、つい早口になってしまいう療があり、まだまだ改善が必要です。お聞き苦しいところがあると思いますが、ご了承ください。（田中）
▼めっきり秋ですね。この時期は焼き魚とご飯をついつい食べてしまい、体重計に乗るのが恐怖になっています。皆さんは、どんな秋を過ごされていますか？▼広報担当になって、一年と半年。まだまだ未熟ですが、やっと、紙面を考えながら取材や写真撮りができるようになってきました。次の私の目標は、「芦北町のイマ」をもっと分かりやすく伝えることです。毎月まちの話題だけでは伝えきれない、人の想いやもっと詳しく伝えたい！と考えていることを、特集記事として分かりやすく読みやすく、皆さんに伝えられるように頑張っています。（原田）



広報
あしがた

2019
10月 No.178



東京大学名誉教授

養 老 孟 司 氏

よう ろう たけ し

1937年 神奈川県鎌倉市に生まれる
1962年 東京大学医学部卒業
1967年 医学博士号取得
1981年 東京大学医学部教授に就任(1995年退官)
1996年 北里大学教授に就任(大学院医療人間科学、2003年退職)
1998年 東京大学名誉教授

1989年 『からだの見方』(筑摩書房)でサントリー学芸賞を受賞
2003年 『バカの壁』(新潮社)で毎日出版文化賞を受賞
2015年 神奈川文化賞を受賞

◆著書：『バカの壁』『ヒトの見方』『耳で考える』
『いちばん大事なことー養老教授の環境論』など

演 題

ヒトの見方

日 時

令和元年

11/2 土

開演/13:30

会 場

芦北町民総合センター
(しろやまスカイドーム)

芦北町文化祭

期 間：11月2日(土)～3日(日)

会 場：芦北町民総合センター(しろやまスカイドーム)

11月2日(土)

8:30～ オープニングセレモニー
(田浦祝い唄保存会
・芦北町吹奏楽団)

9:00～ 開会式

9:30～ 文化協会発表会

10:00～ お茶会(裏千家 翠松会)

13:30～ 文化講演会(養老孟司)

作品展示：9:00～19:00

11月3日(日)

10:00～ 郷土芸能等発表会

(芦北太鼓・子ども英会話教室発表

田浦棒踊り・伏木氏棒踊り・こども舞踊)

10:00～12:00 子ども茶道教室

12:00～15:00 町民・自主講座茶道

作品展示：9:00～15:00

*問い合わせ先

芦北町社会教育センター ☎ (82) 2213

発行日/令和元年 10月16日
発行/芦北町 編集/総務課
印刷/有限会社芦北総合印刷

(再生紙使用)



〒869-5498 熊本県葦北郡芦北町大字芦北2015
☎ 0966-82-2511 / FAX 0966-82-2893
http://www.ashtakita.kumamoto-sgn.jp